Panasonic　　持込修理

パナソニック音響製品保証書

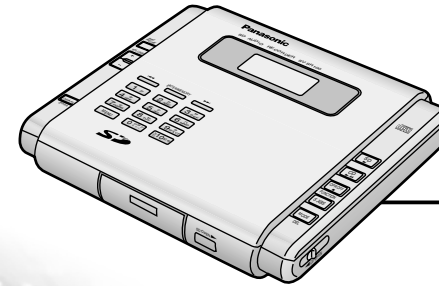
本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品　番	SV-SR100
保証期間	お買い上げ日から **本体１年間**
※お買い上げ日	年　月　日
※お客様	ご住所 お名前　　様 電　話（　）　－
※販売店	住所・氏名 電話（　）　－

松下電器産業株式会社
AVCネットワーク事業グループ
〒571-8505　大阪府門真市松生町１番４号　TEL (06) 6909-1021

ご販売店さまへ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

Panasonic

SDオーディオレコーダー
取扱説明書
品番　SV-SR100

このたびは、SDオーディオレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

保証書付き

上手に使って上手に節電

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

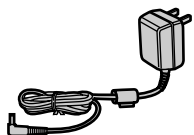
便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

販売店名	☎（　）　－	お買い上げ日	年　月　日
お客様相談窓口	☎（　）　－	品　番	SV-SR100

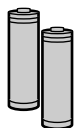
松下電器産業株式会社
AVCネットワーク事業グループ
〒571-8505　大阪府門真市松生町１番４号

RQT6249-1S
F0102KB1012

付属品の確認

☐ ACアダプター（RFA2002）

☐ インサイドホン（L0BAB0000170）

☐ リモコン（N2QCBD000022）

☐ 単３形乾電池　２本

☐ キャリングケース（RFC0073-H）

☐ クリーニングクロス（RFE0088-1）

■付属品の買い替えについて

サービスルートでお買い上げいただけます。かっこ内の品番でお買い上げの販売店にご注文ください。

もくじ

準備
再生
録音
編集
ご参考

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**
（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

本体

警告

分解・改造しない

分解禁止

- 本体が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店にご相談ください。

バイクや自動車、自転車などの運転中は、インサイドホンで使用しない

- 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
- 歩行中（特に、踏切や横断歩道）でも周囲の交通に十分注意してください。
- 交通安全のため自動車運転中は本機を操作しないでください。

SD メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むおそれがあります。
- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

本体

注意

インサイドホン使用時は音量を上げすぎない

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

インサイドホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する

- そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

ひび割れ、変形したディスクやハート型等の特殊形状のディスクは使わない

- 高速回転しますので、飛び散ったり、飛び出したりして、けがの原因になることがあります。
- 接着剤などで補修したディスクも同様に危険ですので使用しないでください。

異常に温度が高くなるところに置かない

- 本体表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や直射日光のあたるところに長時間放置したり、ストーブの近くに置いたりしないでください。

電池

注意

電池は正しく取り扱う

- **⊕と⊖は正しく入れる**
- **長期間使用しないときは、取り出しておく**

電池は誤った使い方をしない

- **新・旧電池や、違う種類の電池をいっしょに使用しない**
- **加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
- **被覆のはがれた電池は使わない**
- **乾電池は充電しない**

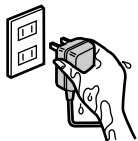
- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

安全上のご注意（つづき）　必ずお守りください

ACアダプター

⚠ 警告

ぬれた手で、ACアダプターの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

● 感電の原因になります。

コード・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。
● 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
● コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流（AC）100 V以外での使用はしない

● たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

プラグのほこり等は定期的にとる

● プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。
● 長期間使用しないときは、ACアダプターを抜いてください。

プラグは根元まで確実に差し込む

● 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
● 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

⚠ 注意

付属のACアダプターを使う

● 指定外のACアダプターを使用すると、火災の原因になることがあるほか、機器の故障の原因になります。

本機での録音・再生について

録音

本機のSDへの録音は、高度な著作権保護技術に対応した「SDオーディオフォーマット※」を採用しています。
※SDアソシエーションにて制定されたSDメモリーカードのオーディオ規格です。

■ SDMI(Secure Digital Music Initiative)

著作権保護と音楽文化の健全な発展と正当な購入者の権利を保護するための暗号技術を利用した著作権保護技術です。
このため、ご利用いただくにあたり、下記の制限があります。

● 本機は音楽データを暗号化して記録します。暗号化された音楽データを別の機器に複写して使用することはできません。
● 暗号化して記録された音楽データのバックアップ／リストア（復元）には対応していません。
● カード内のデータを移動するには、マイグレート対応のSD-Jukeboxをご使用ください。（マイグレートに関しては当社ホームページ http://www.panasonic.co.jp/products/sd/ をご覧ください。）
● コピー制限情報が埋め込まれている場合、またはDVDオーディオ機器を使用して録音した音楽データの場合は、取り扱えないことがあります。

■ SCMS(Serial Copy Management System)

CDからSDのデジタル録音には、SCMSという制限があります。本機でCDからSDへ録音すると信号劣化の少ないクリアなデジタル録音が行なえます。著作権保護のため、この制限があるCDからSDへの録音はできません。

■ 録音時間のめやす

カード容量	録音モード		
	HQ（高音質）	SP（標準）	LP（長時間）
64MB	約　64分	約　86分	約　129分
256MB	約265分	約353分	約　530分
512MB	約535分	約713分	約1070分

録音・編集時の“CARD Writing”表示中は、絶対にSDふたを開けたり、電源を抜いたりしないでください。

再生

CD　CDプレーヤー部ではAAC/MP3/WMAデータは再生できません。

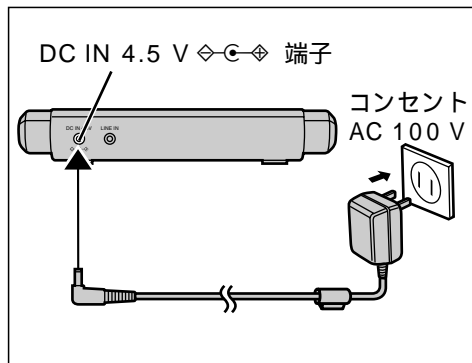
SD　「SDオーディオフォーマット」で録音された音楽データ（AAC/MP3/WMA）のみ再生できます。

SDロゴは商標です。

Windows Media、Windowsロゴは米国その他の国で米国Microsoft Corporationの登録商標または商標になっています。
WMA(Windows Media™ Audio)とは米国Microsoft Corporationで開発された圧縮フォーマットです。これによりMP3より小さいファイルサイズで同等の音質が実現できます。

電源の準備

ACアダプター（付属）で使う

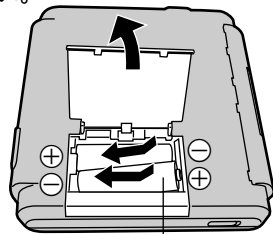
DC IN 4.5 V ⊖-◐-⊕ 端子

コンセント
AC 100 V

長期間使用しないときは

節電のため本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いておくことをおすすめします。電源を切った状態でも、ACアダプターが約 2.3 W の電力を消費しています。

録音中は絶対にACアダプターを抜き差ししないでください。
録音が停止したり、データが壊れる場合があります。

乾電池（付属）で使う

ACアダプターを取り外しておいてください。

単 3 形乾電池 2 本

お知らせ

パナソニックアルカリ乾電池をおすすめします。（マンガン乾電池をご使用になると、電池持続時間が極端に短くなります。）

充電式電池（別売り）で使う

単 3 形指定充電式電池
- ニッケル水素：HHR-3AH/2B

○ 指定電池　　× 一般電池

（安全確保のため本機では充電できません。）

詳しくは、お求めの販売店にご確認ください。

充電のしかた（電源「切」時のみ）

1 指定充電式電池を本体に入れる
（☞左記「乾電池（付属）で使う」）

2 ACアダプターを接続する
（☞左記「ACアダプター（付属）で使う」）

充電が始まります。

充電表示（点滅）　CHARGE

“CHARGE”が消えたら、充電完了（約 4 ～ 5 時間）です。ACアダプターを抜いてください。接続したまま放置すると充電された電池が消耗します。

お知らせ

- 指定充電式電池は、電池残量を使い切らなくても**継ぎ足し充電が可能です。**
- 充電中、ACアダプターと充電式電池は熱を持ちますが、異常ではありません。
- 充電式電池の状態や周囲の温度によっては、充電完了までに約 5 時間かかることがあります。
- **充電可能回数は約 300 回**
  充電しても持続時間が極端に短い場合は、寿命です。

■ 電池の持続時間

「主な仕様」（☞34 ページ）

■ 電池表示が点滅したら

電池が消耗しています。しばらくすると電源が切れます。新しい乾電池と交換するか、充電してください。

お知らせ

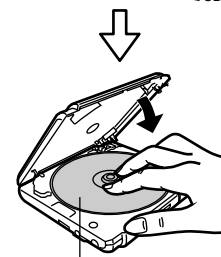
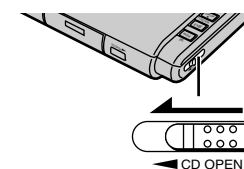
- 点滅してからの電池持続時間は、電池の種類によって異なります。
- 指定充電式電池以外を使用すると、電池表示が点滅しないことがあります。
- ACアダプターや電池の抜き差しをすると、全ての設定が初期設定に戻ります。

お願い：
操作中に動作しなくなるなど、異常が起こったときはACアダプター、電池などすべての電源をいったん取り外してください。

■ 電池ふたがはずれたら

ふたの凸部を本体の溝にはめ込む

CD・SDの入れかた／取り出しかた

CD

お願い

- 再生中はふたを開けないでください。
- 本体内部に異物を入れないでください。

SD

各部のなまえ

本体

表示パネル
MODE, DEL（再生モード切換、文字削除）ボタン
S-XBS（音質切換）ボタン
DC IN 4.5 V ⊖-Ⓒ-⊕（外部電源）端子
LINE IN（ライン入力）端子
SD, ▶（SD 再生）ボタン
CD, ▶/❚❚（CD 再生、一時停止）ボタン
OPR OFF, ■, FUNCTION（電源切／停止、CD・SD 切換）ボタン
◀ CD OPEN（CD ふた開）つまみ
SD OPEN ▶（SD ふた開）つまみ
CD ふた
SD メモリーカードふた

REC PAUSE（録音待機）ボタン
VOLUME ＋, －（音量）ボタン
|◀◀, ▶▶|（とび越し、早送り／早戻し、メニュー選択）ボタン
ENTER/MEMORY（確定／予約）ボタン
数字・文字・記号ボタン
MENU（メニュー設定／解除）ボタン
DISPLAY, CHARA（表示切換、文字種類切換）ボタン
🎧（インサイドホン）端子
MIC（外部マイク）端子
HOLD（本体用誤操作防止）つまみ

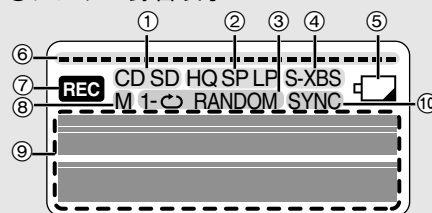
リモコン

|◀◀, ▶▶|（とび越し、早送り／早戻し）ボタン
■/▶（再生／停止、電源切）ボタン
インサイドホン端子
－, VOL, ＋（音量）ボタン
HOLD（リモコン用誤操作防止）つまみ
クリップ
CD/SD（CD・SD 切換）ボタン
プラグ

お願い

付属以外のリモコンは誤動作の原因となりますので使用しないでください。

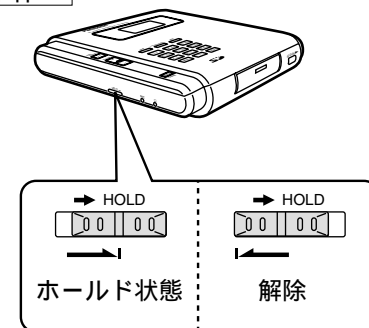
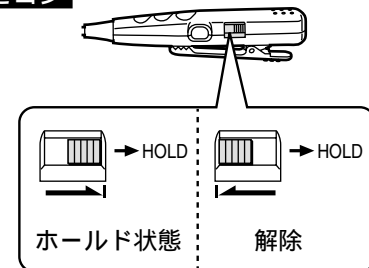
表示パネル

① CD・SD 表示
② 録音モード表示
③ 再生モード表示
④ 音質表示
⑤ 電池表示
⑥ 録音残量メーター表示
⑦ 録音表示
⑧ CD プログラム表示
⑨ ソース、曲番、文字情報、録音レベル表示
⑩ シンクロ録音表示

ホールド機能

誤って操作ボタンが押されても受け付けないようにする機能です。（ただし、ふたの開閉はできます。）

次のようなことを防ぎます。

- 使用していないときに電源が入り、電池が消耗する。
- 使用中に誤ってボタンが押され、録音、再生などの操作が中断する。

本体とリモコンにそれぞれ HOLD つまみがあり、別々に機能します。

本体がホールド状態のとき本体の操作ボタンを押すと、数秒間 " HOLD " と表示します。

CD・SDを聞く（「CDからSDへの録音」☞16ページ）

準備：ホールド状態を解除する（☞11ページ）

1 インサイドホンを接続する

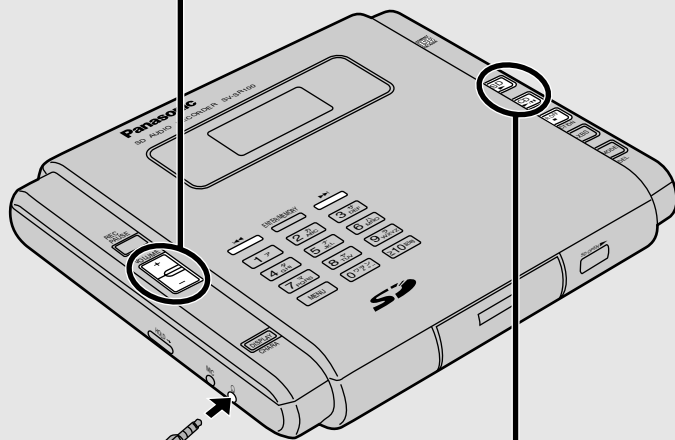
コードの長い方を右耳に（首の後ろを通す）

プラグタイプ：ステレオミニ(M3)

R L

2 CDまたはSDメモリーカードを入れる(☞ 9ページ)

4 音量を調節する

- 音量レベルは0から25。（押し続けると連続的に切り換わります。）
- ACアダプターを抜いたり、電池を取り出すと音量は10に戻ります。

注 プラグはグッ！と奥まで差し込む

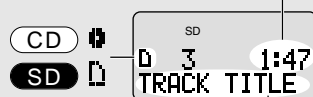
差し込みがゆるいと音が鳴ってもリモコン操作ができません。

3 SD ► または CD ►/II 押す

- 電源が入り、再生が始まります。
- 全曲の再生を終了すると自動的に停止します。

曲ごとの再生経過時間

CD / SD

D 3 1:47
TRACK TITLE

再生中の曲のタイトル（SDのみ）

CD 一時停止するには

本体

押す

再生を再開するには
もう一度押す

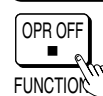
停止するには

停止後約5分間放置すると自動的に電源が切れます。

押す

CD

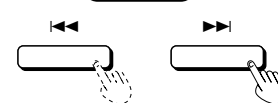
総再生時間表示

SD

再生を停止した位置表示

電源を切るには

停止状態にしてから、表示が消えるまで押し続ける
（リモコンの場合は再生中に押し続けても電源を切ることができます。）

本体 リモコン

前後にとび越す（スキップ）

押す

早送り・早戻しする（サーチ）

押し続ける

■リジューム機能

停止または電源切状態のあと、再生すると前回停止した曲のはじめから再生します。（SDは停止状態から再生すると停止した位置から再生します。）

お知らせ

リジューム機能は以下の場合、解除されます。
- ふたの開閉
- ディスク、カード交換
- 電池、ACアダプターをはずす

- 停止位置や曲によっては正しく働かないことがあります。
- 電源切状態でディスク、カードを交換したとき、リジューム機能が働く場合があります。
- 曲の終わり近くで電源を切ったときは、次の曲から演奏が始まることがあります。

CD-R、CD-RWの再生について

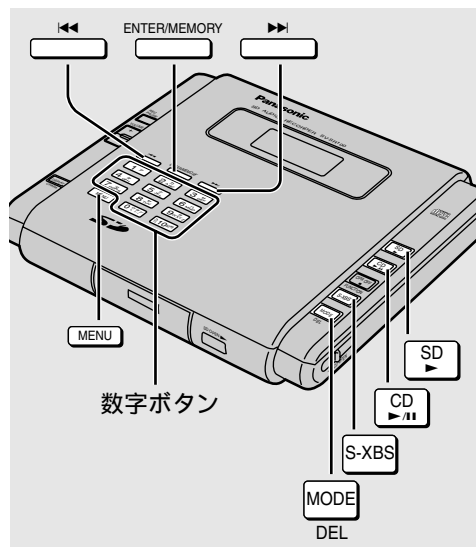
CD-DAフォーマットで記憶され、録音終了時にファイナライズ※された音楽用CD-RとCD-RWに対応しています。ただし、記録状態によって再生できない場合があります。

※音楽用CD-R/CD-RW再生対応機器で再生できるよう処理すること

■オートパワーオフ機能について

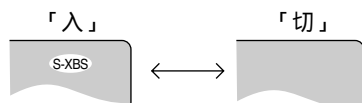
停止状態で約5分間放置すると、電池の消耗をさけるため、自動的に電源が切れる機能です。（ただしメニュー操作中はこの機能は働きません。）

いろいろな聞きかた

準備：［OPR OFF，■，FUNCTION］を押して SD または CD に切り換える

迫力ある重低音で聞く

[S-XBS]を押す

押すたびに

「入」　「切」

好みの曲から聞く（ダイレクトプレイ）

1 数字ボタンを押して曲番を選ぶ

- 10 曲目以降の曲を選ぶには
  15 ：≧10 → 1 → 5
- 100 曲目以降の曲を選ぶには
  101 ：≧10 →≧10 → 1 → 0 → 1
- [⏮][⏭]でも選ぶことができます。
- “ERROR”が表示されるときは、その曲番はありません。曲番を確認してください。

2 [CD, ►/❚❚]または[SD, ►]を押す

選んだ曲から最終曲まで再生して自動停止します。

繰り返し聞く（リピートプレイ）／順不同に聞く（ランダムプレイ）

[MODE, DEL]を押す

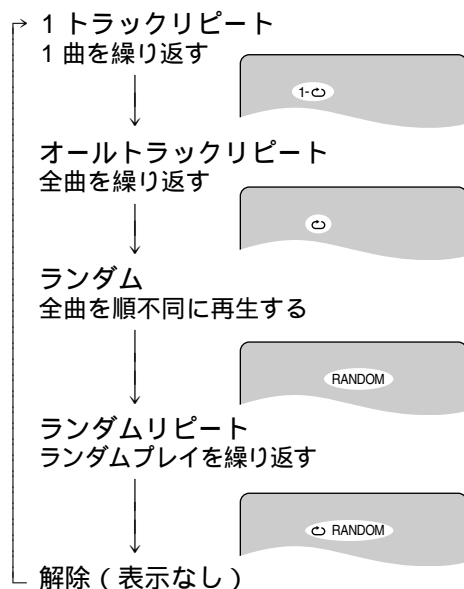
押すたびに

1 トラックリピート
1 曲を繰り返す

オールトラックリピート
全曲を繰り返す

ランダム
全曲を順不同に再生する

ランダムリピート
ランダムプレイを繰り返す

解除（表示なし）

この設定はディスクまたはカードを交換すると解除されます。

お知らせ

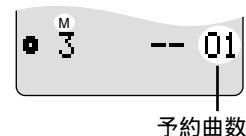
- 上記のモード（オールトラックリピートを除く）で再生中は、再生中の曲の中だけでサーチ（☞13 ページ）します。
- **オールトラックリピート**
  1 曲め、最終曲をはさんでの曲のスキップ、サーチができます。（ただし CD の場合、1 曲めから最終曲へのスキップ、サーチはできません。）
- **ランダム／ランダムリピート**
  再生し終わった曲へのスキップ、サーチはできません。

CD を予約順に聞く（プログラムプレイ）

最大 24 曲まで予約できます。

1 数字ボタンを押して曲番を選ぶ

- 10 曲目以降の曲を選ぶには
  15 ：≧10 → 1 → 5
- [⏮][⏭]でも選ぶことができます。
- “ERROR”が表示されるときは、その曲番はありません。曲番を確認してください。

2 [ENTER/MEMORY]を押す

予約曲数

3 1、2 を繰り返し、曲番を予約する

4 [CD, ►/❚❚]を押す

全曲再生終了後、予約内容は消去されます。

■“PROGRAM FULL”が表示されたら

これ以上の予約はできません。（予約曲数が 24 曲を超えています。）

■ 予約内容を確認するには

再生中に[ENTER/MEMORY]を押す
予約された曲番が順に表示されます。

■ 予約をすべて取り消すには

再生中に[OPR OFF, ■, FUNCTION]を押す

お知らせ

- SD にはこの機能はありません。
- スキップ（☞13 ページ）すると、予約された曲の順序で前後にとび越します。

耐振機能を使う（ANTI-SKIP SYSTEM）

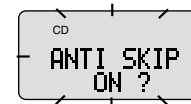
（アンチスキップシステム）

CD 再生時、デジタル圧縮技術を使用して再生データをたくわえます。（最大約 48 秒）振動を受けたとき、そのデータを使うことで音の途切れを最小限に抑えることができます。

1 停止状態で[MENU]を押す

2 [⏮]、[⏭]を押し、“ANTI SKIP ON/OFF?”を選ぶ

3 [ENTER/MEMORY]を押す

現在の設定が表示されます。

4 [⏮]、[⏭]を押す
押すたびに
“ON ?”（入）⟷“OFF ?”（切）

5 [ENTER/MEMORY]を押す

お知らせ

- 連続的な衝撃を受けると、再生経過時間表示が消えて、再生が途切れます。
- 耐振機能動作中は、ディスクの回転数を上げる回転音が多少大きくなることがあります。
- 録音中は“ON”に設定していても、自動的に解除されます。録音が終了するともとの設定に戻ります。

CDからSDへの録音（リモコンでは録音操作はできません。）

準備： ホールド状態（☞11 ページ）、カードの書き込み禁止スイッチ（☞26 ページ）を解除する

■手順4で " REC OK " 以外の表示が出たときは、
「こんな表示が出たら」（☞29 ページ）で内容を確認してください。

停止するには

停止後約 5 分間放置すると自動的に電源が切れます。

押す
" CARD Writing " が表示され、情報を書き込みます。

電源を切るには

停止状態にしてから、表示が消えるまで押し続ける

録音モードを選ぶ

録音モードによって、録音時間と音質が異なります。録音前にモードを選んでください。

録音時間のめやす

カード容量	録音モード	録音時間
64MB	ハイクオリティ H Q :128 kbps（高音質）	約 64 分
	スタンダード S P :96 kbps（標準）お買い上げ時の設定	約 86 分
	ロングプレイ L P :64 kbps（長時間）	約 129 分

その他の容量のカードについては、「本機での録音、再生について」（☞7 ページ）をご覧ください。

1 録音待機状態で[MENU]を押す

2 [|◀◀] [▶▶|] を押して " REC MODE? " を選ぶ

3 [ENTER/MEMORY]を押す
" BITRATE? " が表示されます。

4 [ENTER/MEMORY]を押す

5 [|◀◀][▶▶|]を押して録音モードを選ぶ
押すたびに
SP:96kbps? ⇔ HQ:128kbps? ⇔ LP:64kbps?

6 [ENTER/MEMORY]を押す

■途中で止めるには
手順 6 の前に[MENU]を押す

- 録音モードは停止状態でも選ぶことができます。

トラックマークについて

録音時に記録される「区切り」のことです。ある区切りから次の区切りまでが 1 曲と数えられます。本機では、以下のとき自動的にトラックマークがつきます。

■本機 CD からの録音
CD の曲番が変わるとき

■他機器からの録音（☞18 ページ）
2 秒以上の無音部分が続くとき

■マイクからの録音（☞18 ページ）
5 分毎

他機器、マイクからの録音時はトラックマークのつけかたを選ぶこともできます。（☞19 ページ）

お知らせ
曲によってはトラックマークが正しくつかない場合があります。

再生中の曲を録音する

曲の途中で録音をはじめても、曲頭に戻って録音します。

1 再生中に[REC PAUSE]を押す
再生が停止し、録音待機状態になります。

2 " 1-REC OK "が表示されたことを確認して
[CD, ▶/❚❚]を押す
曲頭から録音が開始され、その曲が終わると自動的に再生、録音を停止します。

好みの曲を録音する

1 曲をプログラムする。（☞15 ページ）

2 [REC PAUSE]を押す
録音待機状態になります。

3 [CD, ▶/❚❚]を押す
録音を開始します。

お知らせ

- 本機 CD から SD へ録音した場合は、AAC で記録されます。
- 本機で録音したものは SD オーディオプレーヤーでも再生できます。
- 録音、消去をくり返すと録音時間が短かくなる可能性があります。そのときはカードをフォーマット（☞ 23 ページ）してください。
- CD の録音状態により、不要なトラックができる場合があります。

■ 電池の消耗による録音の失敗を防ぐために
電源はできるだけ AC アダプターをお使いください。
電池使用時は、途中で電源が切れないようにご注意ください。

■ 録音中は絶対に AC アダプターを抜き差ししたり、振動を与えたり、ふたを開けたりしないでください。

- 録音、再生が停止し、正常に録音できません。また、記録したデータが壊れる場合があります。
- 特に録音終了後の " CARD Writing " 表示中はご注意ください。正しく録音できない場合があります。
- 本機 CD から SD への録音中は、耐振機能（☞15 ページ）が解除されます。

他機器やマイクから録音する

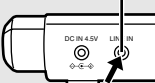
（リモコンでは録音操作はできません。）

準備： ホールド状態（☞11 ページ）、カードの書き込み禁止スイッチ（☞26 ページ）を解除する

1 停止中に他機器またはマイクと接続する

[LINE IN]と[MIC]は両方同時に接続しないでください。

他機器と接続

ヘッドホン端子に接続
RP-CAM3G15（別売り）
ライン出力端子に接続
RP-CAPM3G15（別売り）

マイクと接続

RP-VC300（別売り）
RP-VC200（プラグインパワータイプ、別売り）

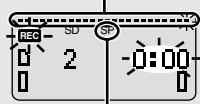
2 “ SD ”に切り換える

D 1 2:20

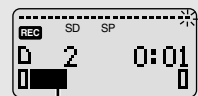
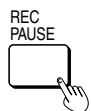
3 押す

録音待機状態になります。

カードの空き容量をパーセントで表示

REC SD SP D 2 -0:00-

録音モード（☞17 ページ）

4 押し、接続した機器を再生、またはマイクに向かって音を出す

REC SD SP D 2 0:01

録音レベルメーター

一時停止するには	REC PAUSE	**押す** トラックマークがつきます。 **録音を再開するには** [SD, ▶]を押す
停止するには 停止後約 5 分間放置すると自動的に電源が切れます	OPR OFF ■ FUNCTION	**押す** “ CARD Writing ” が表示され、情報を書き込みます。
電源を切るには	OPR OFF ■ FUNCTION	**停止状態にしてから、表示が消えるまで押し続ける**

- マイク接続時は本機の動作音が録音されないように、マイクを本機から遠ざけてください。
- 誤ってマイクを本機のヘッドホン端子[🎧]に接続しないように気をつけてください。
- 他機器のヘッドホン端子に接続した場合、接続した機器の音量を適切に調節してください。

いろいろな録音

好みに応じて録音の設定を変えることができます。

A シンクロ録音（他機器からの録音時）
他機器からの入力音を検知して、自動的に録音を開始したり、一時停止します。

B 録音感度の調整（他機器からの録音時）
録音レベルメーターがひんぱんに最大になるときや、あまり振れないときに調整してください。

C トラックマーク（☞17 ページ）のつけかた（他機器やマイクからの録音時）
他機器からの録音時： 5 種類あります。
マイクからの録音時： 4 種類あります。

1 録音待機状態で[MENU]を押す

2 [⏮][⏭]を押して“ REC MODE? ”を選ぶ

3 [ENTER/MEMORY]を押す

4 [⏮][⏭]を押してモードを選ぶ

5 [ENTER/MEMORY]を押す

■ 途中で止めるには
手順 5 の前に[MENU]を押す

お知らせ

- 停止中でも設定することができます。録音中はできません。

シンクロ録音中は

- [REC PAUSE]は働きません。
- シンクロ録音開始時は曲の最初が切れて録音される場合があります。その場合は設定を「切」にしてください。

■ 手動でトラックマークをつけるには
録音中にトラックマークをつけたい位置で[ENTER/MEMORY]を押す

- マニュアルマークモード以外を選んだときもこの操作でトラックマークがつけられます。
- マークの間が約 2 秒以上ないと次のマークをつけることはできません。

A シンクロ録音

❶ **“ LINE SYNCHRO? ” を選ぶ**
❷ **[ENTER/MEMORY]を押す**
❸ **[⏮][⏭]を押し、“ LINE SYNCHRO ON? ” を選ぶ**
押すたびに
“ ON? ”（入）⟷ “ OFF? ”（切）

B 録音感度

❶ **“ LINE REC SENS? ” を選ぶ**
❷ **[ENTER/MEMORY]を押す**
❸ **[⏮][⏭]を押し、録音感度を選ぶ**
押すたびに
“ REC SENS H? ”（ポータブル機器と接続）
↕
“ REC SENS L? ”（ステレオ機器と接続）

C トラックマークのつけかた

❶ **■他機器から録音する場合**
“ LINE MARK MODE? ” を選ぶ
■マイクから録音する場合
“ MIC MARK MODE? ” を選ぶ

❷ **[ENTER/MEMORY]を押す**
❸ **[⏮][⏭]を押し、つけかたを選ぶ**
押すたびに

- **オートマークモード（他機器から録音する場合のみ）** MODE AUTO ? — 曲の変わり目などに自動的につく
⇕
- **マニュアルマークモード** MODE MANUAL? — 手動でつける（つけかた ☞左記）
⇕
- **タイムマークモード** MODE 3MIN ? — 3、5、10 分毎に自動的につく
3 ⟷ 5 ⟷ 10

SD にタイトルをつける

文字・数字・記号
ボタン

文字の種類と各ボタンに割り当てられた文字

ボタン	アルファベット		数字	カタカナ
	大文字	小文字		
1 ア			1	アイウエオ ァィゥェォ
2 カ ABC	ABC	abc	2	カキクケコ
3 サ DEF	DEF	def	3	サシスセソ
4 タ GHI	GHI	ghi	4	タチツテト ッ
5 ナ JKL	JKL	jkl	5	ナニヌネノ
6 ハ MNO	MNO	mno	6	ハヒフヘホ
7 マ PQRS	PQRS	pqrs	7	マミムメモ
8 ヤ TUV	TUV	tuv	8	ヤユヨ ャュョ
9 ラ WXYZ	WXYZ	wxyz	9	ラリルレロ
0 ワヲン			0	ワヲン ゛゜ ー 。「」、・
≧10 記号	␣(スペース) ! ″ ＃ $ % & ′ ( ) ＊ + , − . / : ; < ＝ > ? @ [\ ] ^ ＿ ｀ { ¦ } ￣			

曲、アーティスト名やカードにタイトルをつけることができます。(各タイトルは最大60文字まで)

準備：
- ［OPR OFF, ■, FUNCTION］を押して“ SD ”に切り換える
- カード書き込み禁止スイッチを解除する（☞26 ページ）

1 [MENU]を押す
“ EDIT? ”が表示されます。

2 [ENTER/MEMORY]を押す

3 [⏮][⏭]を押してつけたいタイトルを選ぶ
“ TRACK TITLE? ”：曲名
“ TRACK ARTIST INFO? ”：アーティスト名
“ CARD TITLE? ”：カード名

4 [ENTER/MEMORY]を押す

お知らせ
カード名をつけるときは手順 5、6 は不要です。右ページ「文字入力のしかた」に進んでください。

5 [⏮][⏭]を押してつけたい曲番を選ぶ

6 [ENTER/MEMORY]を押す

文字入力画面になります。
次ページの「文字入力のしかた」に従って文字を入力してください。

7 [ENTER/MEMORY]を押す
“ CARD Writing ”消灯後
曲名、アーティスト名入力時：
手順 5 に戻りますので、続けてタイトルをつけることができます。編集完了の場合は[MENU]を押してください。
カード名入力時：編集が完了します。

■途中で止めるには
手順 7 の前に［MENU］を押す

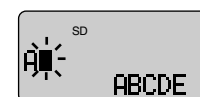
文字入力のしかた

左ページ、手順 6 の後、以下の方法で入力してください。

❶ [DISPLAY, CHARA]を押し、文字の種類を選ぶ
押すたびに
→ アルファベット（大文字）
↓
アルファベット（小文字）
↓
数字
↓
カタカナ

❷ 文字・数字・記号ボタンを押して、文字を選ぶ
ボタンを押すたびに、1 文字ずつ順に表示されます。

お知らせ
数字を入力したときは手順❸は不要です。

❸ [ENTER/MEMORY]を押す

文字が確定し、カーソルは 1 つ右に移り、次の入力状態になります。

お知らせ
他機器で記録されたデータの場合、入力可能文字数が減ることがあります。

■“ TEXT FULL ”と表示したら
すでに 60 文字以上のタイトルがついています。
60 文字を超える文字は入力できません。

■文字を削除／訂正するには

1 [⏮]、[⏭]を押し、削除／訂正したい文字にカーソルを合わせる

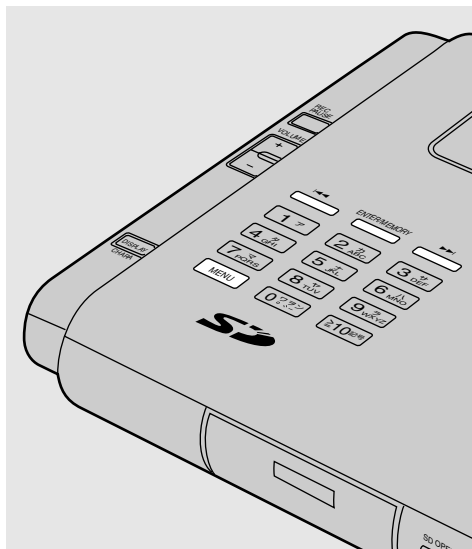
2 [MODE, DEL]を押す
カーソル位置の文字が削除され、後ろに文字がある場合は文字が左に詰まります。

(訂正の場合)
3 新しい文字を入力する

■文字を挿入するには

1 [⏮]、[⏭]を押して挿入位置にカーソルを合わせる

2 文字を入力する
カーソルの後ろに文字があるときは右に 1 文字分ずれます。

曲を消去する

準備：● ［OPR OFF, ■, FUNCTION］を押して“ SD ”に切り換える
● カード書き込み禁止スイッチを解除する（☞26 ページ）

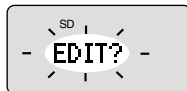
1 停止中に［MENU］を押す
“ EDIT? ”が表示されます。

2 ［ENTER/MEMORY］を押す

3 ［|◀◀］［▶▶|］を押し、消去方法を選ぶ
1 曲ずつまたは全曲消すことができます。

4 表示の内容を確認して［ENTER/MEMORY］を押す
“ CARD Writing ”が消灯後

トラックイレースの場合
手順 ❸（☞右記）に戻りますので消去を続けることができます。編集完了の場合は[MENU]を押してください。

オールトラックイレースの場合
編集が完了します。

■ 1 曲ずつ消す（トラックイレース）
例： 3 曲めを消去する

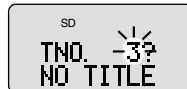
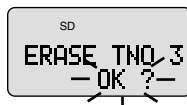
❶ “ TRACK ERASE? ”を選ぶ

❷ [ENTER/MEMORY]を押す

❸ [|◀◀][▶▶|]を押し、消去したい曲番を選ぶ

SD
TNO. -3?
NO TITLE

❹ [ENTER/MEMORY]を押す
確認表示が出ます。

SD
ERASE TNO 3
—OK ?—

●曲番を誤ったときは
[|◀◀][▶▶|]を押して“ CANCEL? ”を選び、［ENTER/MEMORY］を押す

■全曲消す（オールトラックイレース）

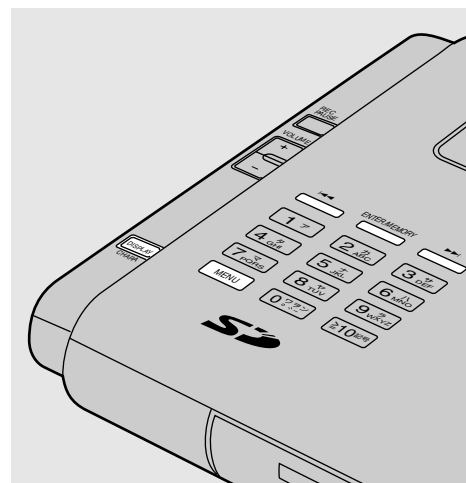
❶ “ ALL ERASE? ”を選ぶ

❷ [ENTER/MEMORY]を押す
確認表示が出ます。

曲数が多い場合、カードの容量が大きい場合はオールトラックイレースに数分から数十分かかることがあります。

■途中で止めるには
手順 4 の前に[MENU]を押す

お知らせ
● PC 用アプリケーションソフト SD-Jukebox などで作成したプレイリスト上の曲は本機で消去することはできません。

カードをフォーマットする

フォーマットすると、本機で録音したデータだけでなく、カードに記録されたすべてのデータが消去されます。

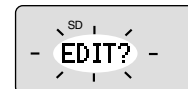
準備：●［OPR OFF，■，FUNCTION］を押して“ SD ”に切り換える
●カードの書き込み禁止スイッチを解除する（☞26 ページ）

1 [MENU]を押す
“ EDIT? ”が表示されます。

2 [ENTER/MEMORY]を押す

3 [|◀◀] [▶▶|] を押し、“ CARD FORMAT? ”を選ぶ

4 [ENTER/MEMORY]を押す
確認表示が出ます。

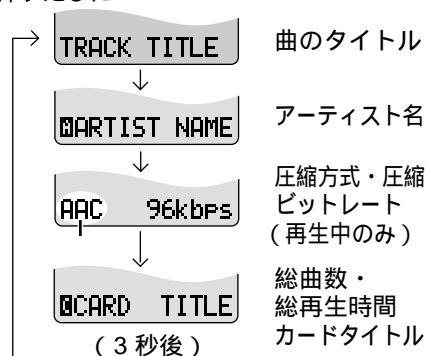
5 [ENTER/MEMORY]を押す
“ CARD Writing ”が消灯後、フォーマットが完了します。

■途中で止めるには
手順 5 の前に[MENU]を押す

表示内容を切り換える

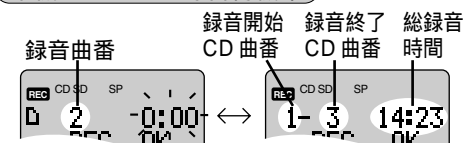
[DISPLAY, CHARA]を押す

CD 現在の耐振機能（☞15 ページ）の設定を 3 秒間表示

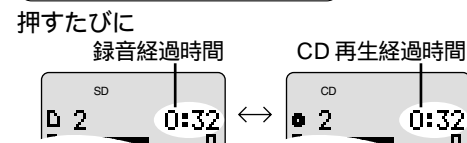
● 1 3:20
AntiSKIP ON

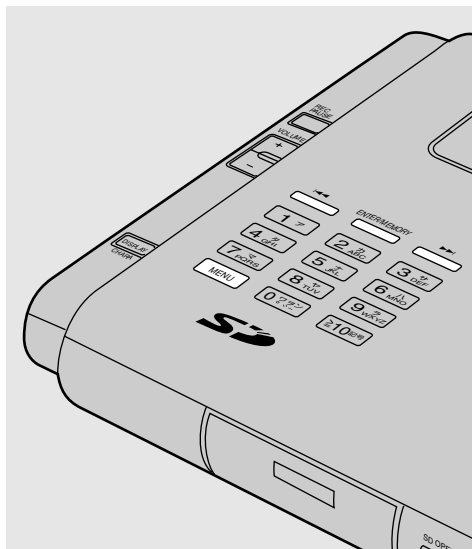
SD
押すたびに

※ AAC ：Advanced Audio Coding
MP3 ：MPEG-1 Audio Layer 3
：MPEG-2 Audio Layer 3
WMA ：Windows Media™ Audio

お知らせ
本機が対応していない文字は“ □ ”と表示されます。

本機 CD からの録音待機中

お知らせ プログラム録音待機時（☞17 ページ「好みの曲を録音する」）は、録音開始・終了 CD 曲番の代わりに“ MEM ”と表示されます。

本機 CD からの録音中

押すたびに

お知らせ CD 再生経過時間と録音経過時間は誤差の範囲でずれることがあります。

便利な機能

表示パネルのコントラストを調整する

1 停止状態で[MENU]を押す

2 [|◀◀]、[▶▶|]を押し、“DISPLAY CONTRAST? ”を選ぶ

3 [ENTER/MEMORY]を押す

CD
⏭ :darker
⏮ :lighter

4 [|◀◀]、[▶▶|]を押し、調整する

[▶▶|]：こく
[|◀◀]：うすく

5 [ENTER/MEMORY]を押す

リモコンの操作受付音を切る

リモコンの操作ボタンを押すと、「ピッ」などの受付音が鳴ります。受付音が気になる場合は、鳴らさないように設定することもできます。

1 停止状態で[MENU]を押す

2 [|◀◀]、[▶▶|]を押し、“BEEP ON/OFF ? ”を選ぶ

3 [ENTER/MEMORY]を押す

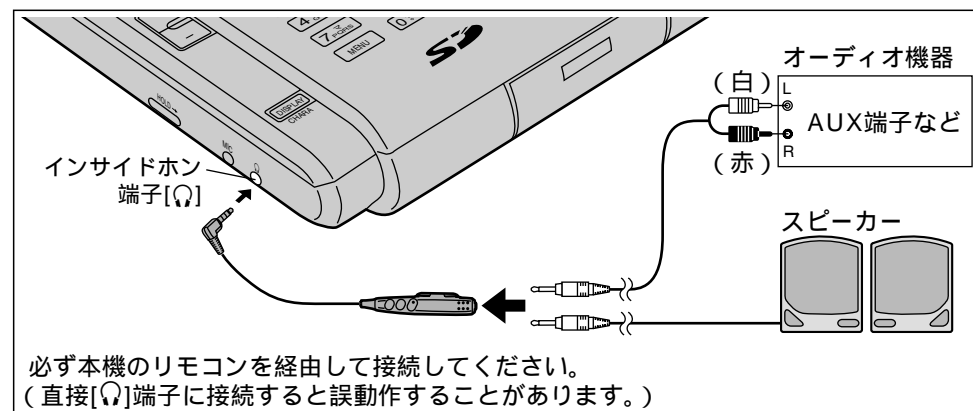
現在の設定が表示されます

4 [|◀◀]、[▶▶|]を押し、“OFF? ”を選ぶ
押すたびに
“ON? ”(入) ⟷ “OFF? ”(切)

5 [ENTER/MEMORY]を押す

別売り品と組み合わせて使う

別売り品の品番は、2002年1月現在のものです。品番は変更されることがあります。

必ず本機のリモコンを経由して接続してください。
(直接[🎧]端子に接続すると誤動作することがあります。)

オーディオシステムで使う

接続の前にオーディオシステムと本機の電源を切ってください。

ライン入力のとき

ラインコード(RP-CAPM3G15、1.5 m)

システム側がミニホンジャックのとき

ミニ・ミニラインコード
(RP-CAM3G15、1.5 m)

お知らせ

オーディオシステムのプレーヤー(PHONO)端子には接続しないでください。

外部スピーカーで聞く

下記の品番のいずれかをお買い求めください。

- **アンプ非内蔵タイプ**
  RP-SP15/RP-SP18
- **アンプ内蔵(音を増幅する)タイプ**
  RP-SP28/RP-SP30

アクティブスピーカーなどをリモコンを経由せずに本体の[🎧]端子に接続する場合は、入力インピーダンスが1kΩ以下のものをご使用ください。

別売りインサイドホンを使う

リモコンに接続できるインサイドホン(ジョイントホン)をお買い求めください。

- レギュラーサイズ：RP-HJ535/RP-HJ237/RP-HJ337
- スモールサイズ　：RP-HJ333/RP-HJ313

■音量調節について

本機の音量は“10”に設定し、さらに接続した機器で音量を調節ができる場合は、接続した機器を適当な音量にしてください。

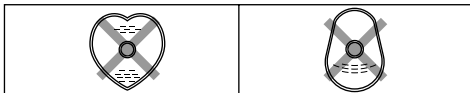
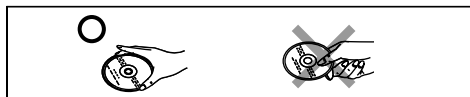
■リモコンの操作受付音が気になるときは

操作受付音を消してください。(☞左ページ「リモコンの操作受付音を切る」)

CD・SDについて

CDについて

このマークが入ったものをご使用ください。

ただし、ハート型など特殊形状のCDは再生できない場合があります。また再生できる場合でも継続してご使用になると、本体の故障の原因となります。

持ち方

汚れたときは

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。

再生面（光っている面）
内側から外側へ

露がついたら

急に暖かい室内に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

取扱上のご注意

CDそのものの破損の原因となるほか、本体の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない
- 紙やシール、ラベルを貼らない
- シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているCDは使わない
- 市販のラベルプリンターでディスク面に印刷したCDは使わない

SDについて

■フォーマットについて

他の機器でフォーマットしたカードは使用できないことがあります。

■大切なデータを保護するために

- 書き込み禁止スイッチを「LOCK」にします。新たに録音・編集するときは解除してください。

- 操作の途中にカードを抜いたり、ACアダプターを抜き差ししたり、乾電池を取り出さないでください。データが破壊されることがあります。

■取扱上のご注意

- 使用機器から取り出したときは、必ずケースに収納してください。
- 分解や改造をしないでください。
- 金属端子部を手や金属で触らないでください。
- 貼られているラベルは、はがさないでください。
- 新たにラベルやシールを貼らないでください。

Portions of this product are protected under copyright law and are provided under license by ARIS/SOLANA/4C.

CD・SDの保管

次のような場所は避けてください。

- 直射日光のあたるところ
- 湿気やほこりの多いところ
- 暖房器具の熱が直接当たるところ
- 自動車のダッシュボードの上や、リアウィンドウの近く

使用上のお願い

■本体

以下のことは故障の原因となりますので、避けてください。

- 強い衝撃や落下
- 雨に濡らす
- 風呂場など湿気が多いところでの使用
- 倉庫などほこりが多いところでの使用
- 暖房器具の近くなど温度が高いところでの使用

■ステレオインサイドホン

本体に巻き付けるときは、コードにたるみを持たせてゆるく巻いてください。

お手入れ

■本体

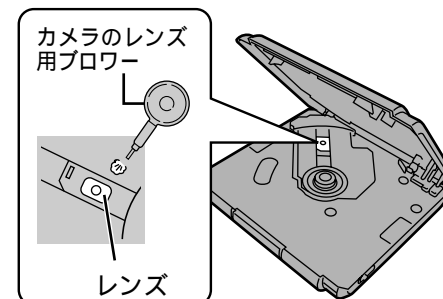
柔らかい布でふいてください。

ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

■レンズ

指紋などがついた場合は、綿棒で軽くふいてください。

推奨品：レンズクリーナーキット（SZZP1038C）
（サービスルート扱い）

お知らせ

CDタイプのレンズクリーナーはご使用になれません。

著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

著作権について

- ・放送やレコードその他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
- ・従って、それらから録音したMDやテープを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利（店のBGMなど）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- ・使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他手続きについては、「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部または最寄りの支部にお尋ねください。

日本音楽著作権協会

支部	電話
本　　部	☎ (03)3481－2121
北海道支部	☎ (011)221－5088
盛岡支部	☎ (019)652－3201
仙台支部	☎ (022)264－2266
長野支部	☎ (026)225－7111
大宮支部	☎ (048)643－5461
上野支部	☎ (03)3832－1033
東京支部	☎ (03)3562－4455
西東京支部	☎ (03)3232－8301
東京イベント・コンサート支部	☎ (03)5286－1671
立川支部	☎ (042)529－1500
横浜支部	☎ (045)662－6551
静岡支部	☎ (054)254－2621
中部支部	☎ (052)583－7590
北陸支部	☎ (076)221－3602
京都支部	☎ (075)251－0134
大阪支部	☎ (06)6244－0351
神戸支部	☎ (078)322－0561
中国支部	☎ (082)249－6362
四国支部	☎ (087)821－9191
九州支部	☎ (092)441－2285
鹿児島支部	☎ (099)224－6211
那覇支部	☎ (098)863－1228

故障かな！？

まず、この表でご確認ください。直らない場合はお買い上げの販売店へご相談ください。
かっこ内の数字は参照するページです。

こんなときは	ここをチェック
操作できない。	●ホールド状態になっていませんか？（11） ●ディスク、カードは正しく入っていますか？（9） ●電池が消耗していませんか？ （消耗していないときは、電池の抜き差しをしてみてください。） ●AC アダプターは正しく接続されていますか？（8） ●ディスクやカードに傷や汚れがついていませんか？ （傷がついたディスクやカードは取り換えてください。） ●ディスクやカードに露がついていませんか？ （約 1 時間待ってから使用してください。） **操作中に動作しなくなるなど異常が起こったときは AC アダプター、電池などすべての電源をいったん取り外してみてください。**
充電できない。	指定の充電式電池をお使いですか？（9）
カードの再生ができない。	録音済のカードが入っていますか？ “ NO TRACK ”と表示されるときはなにも録音されていません。 録音するか音楽データの入ったカードを入れてください。
1 曲めから再生されない。	●再生モードがランダムになっていませんか？（14） ●リジューム機能が働いていませんか？（13）
音が聞こえない。雑音がする。	●音量が最小になっていませんか？（12） ●インサイドホン、リモコンは奥まで入っていますか？ （一度抜いて奥までしっかり差し込む。） ●プラグが汚れていませんか？ （柔らかい布などで汚れを拭ってください。） ●本機と携帯電話を近づけて使用していませんか？ （本機から携帯電話を離してご使用ください。）
録音や編集ができない。	●カードの書き込み禁止スイッチが「LOCK」になっていませんか？（26） ●他の機器と正しく接続されていますか？（18）
タイトル、アーティスト名などが途切れたり、表示されない。	●記録できる文字数を超えていませんか？（20） ●パソコン上で入力したカードの場合など、本機で表示できない文字が入力されているときは正しく表示されません。 （“ □ ” が表示されます。）

こんな表示が出たら

表示	意味	処置
Can’t COPY SCMS	著作権保護機能により記録が禁止されています。	本機での録音はできません。
Can’t COPY WM	著作権保護機能により記録が禁止されています。	本機での録音はできません。
Can’t EDIT	編集できません。表示パネル下段の表示内容が原因です。	下段の表示内容に対する処置を行ってください。
Can’t ERASE	本機では処理できない曲やデータです。	記録した機器で消去してください。
Can’t REC	録音できません。表示パネル下段の表示内容が原因です。	下段の表示内容に対する処置を行ってください。
CARD FULL	カードの空き容量がありません。	不要な曲やデータを消す（22）か、カードを取り換えてください。
CARD PROTECT	カードの書き込み禁止スイッチが「LOCK」になっています。	解除してから録音、編集してください。（26）
CD OPEN	CD ふたが開いています。	ふたを閉めてください。
DATA ERROR	カードに記録されているデータに異常、損傷があります。	カードをフォーマットする（23）か、取り換えてください。
DIGITAL IN UNLOCK	内部回路に不具合が起きた可能性があります。	販売店にご相談ください。

こんな表示が出たら（つづき）

表示	意味	処置
ERROR	エラーです。	カードの交換、電源の入切で直らないときは電池の抜き差しをしてください。それでも直らないときはカードをフォーマットしてください。（23）
F15	内部回路に不具合が起きた可能性があります。	販売店にご相談ください。
LOCKED	使用できないカードが入っています。	カードを取り換えてください。
MEMORY SHORT	録音は続行できますが、すべての曲が入らない可能性があります。	不要な曲やデータを消す（22）かカードを取り換える、または録音モードを変えてください（17）。
NO CARD	カードが入っていません。	カードを入れてください。
NO DISC	CD が入っていません。	CD を入れてください。
NO INFO.	アーティスト名が入力されていません。	アーティスト名を入力することができます。（20、21）
NO TITLE	トラックタイトルまたはカードタイトルが入力されていません。	お好みでトラックタイトル、カードタイトルを入力することができます。（20、21）
NO TRACK	カードに音楽が記録されていません。	再生するときは録音するか録音済みのカードに取り換えてください。
NotDISPLAY	表示できない文字データです。	—
NotPLAY	本機で録音、再生できないデータです。（再生時に表示）	本機で再生できる形式で録音しなおしてください。（7）

表示	意味	処置
NotSUPPORT	本機でとり扱えない形式で記録されたデータ、或いはカードです。	本機でカードをフォーマットするか、カードを取り換えてください。
Now Busy	データの処理中です。	表示が消えるまでお待ちください。
SD OPEN	SD ふたが開いています。	ふたを閉めてください。
SYSTEM ERROR	自己診断により異常を検出しました。	この表示が何度も出る場合は販売店にご相談ください。
TEXT FULL	入力しているタイトルが規定の文字数を超えています。	入力可能な文字数で入力してください。（20、21）
TEXT OVER	制限文字数を超えて入力されたタイトルを編集しようとしています。	編集を続けると 61 文字以降は自動的に削除されます。
TRACK FULL	●録音曲数が最大（998 曲）になっているので録音できません。 ●録音曲数は最大ではありませんが、SD のシステム上の制約で録音できません。	不要な曲やデータを消す（22）か、カードを取り換えてください。
UNFORMAT	カードがフォーマットされていません。	本機でフォーマット（23）してください。
U01 LOW BATTERY	電池が消耗しています。	電池を取り換えるか AC アダプターを接続してください。
カナ NotSUPPORT	カナ入力のできない文字コードで入力されたタイトルです。	本機でのカナ入力はできません。

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は・・・

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

保証書（裏表紙をご覧ください。）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

■補修用性能部品の保有期間
当社は、SD オーディオレコーダーの補修用性能部品を製造打ち切り後 8 年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

28 ページの「故障かな !?」に従ってご確認のあと、直らないときは、まず AC アダプターを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代	は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
品名	SD オーディオレコーダー
お買い上げ日	年　　月　　日
品番	SV-SR100
故障の状況	

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック
お客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは 365日）
FAX フリーダイヤル **0120-878-236**
365日／受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）
0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

よくお読みください

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

北海道地区

札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎ (011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎ (0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎ (0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎ (0138)48-6631

首都圏地区

栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎ (028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎ (027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎ (029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎ (0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎ (048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎ (043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎ (03)5477-9780
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎ (055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎ (045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎ (025)286-7725

中部地区

石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎ (076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎ (076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎ (0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎ (0263)58-0073
静岡	静岡市西島765	☎ (054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎ (052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎ (0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎ (058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎ (0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎ (059)255-1380

近畿地区

滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎ (077)582-5021
京都	京都市南区上鳥羽石橋町20-1	☎ (075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎ (06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎ (0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎ (073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎ (078)272-6645

東北地区

青森	青森市大字八ッ役字矢作1-37	☎ (017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎ (018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎ (019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎ (022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎ (023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎ (0243)34-1301

中国地区

鳥取	鳥取市安長295-1	☎ (0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎ (0859)34-2129
松江	松江市西津田2丁目10-19	☎ (0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎ (0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎ (0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎ (086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎ (082)295-5011
山口	山口市鋳銭司 字鋳銭司団地北447-23	☎ (083)986-4050

四国地区

香川	高松市勅使町152-2	☎ (087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎ (088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎ (088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎ (089)971-2144

九州地区

福岡	春日市春日公園3丁目48	☎ (092)593-9036
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2	☎ (0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎ (095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎ (097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎ (0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎ (096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎ (0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎ (099)250-5657
大島	名瀬市矢之脇町10-5	☎ (0997)53-5101

沖縄地区

沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎ (098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
0501

主な仕様

オーディオ圧縮／伸張方式：
SDオーディオ再生；AAC方式
MP3方式
WMA方式
SDオーディオ録音；AAC方式
CD再生；CD-DA

チャンネル数：2チャンネル（ステレオ）

周波数特性：20 Hz～20 kHz
(+ 0 dB～－ 7 dB)

入力端子
LINE IN端子：M3（ステレオ）
入力レベル：感度高：－10±2 dBV
感度低：－1±2 dBV

MIC端子：M3（ステレオ）
適合マイクインピーダンス
：200～600 Ω

出力端子
ヘッドホン端子：M3（ステレオ）
出力レベル：最大7 mW＋7 mW
（16 Ω）

電源
乾電池：DC 3 V
（単3形アルカリ乾電池×2本）
ACアダプター：
入力；AC 100 V、50/60 Hz
出力；DC 4.5 V
消費電力：3.8 W（付属ACアダプター使用時）

充電時の消費電力：5.6 W
電池持続時間（JEITA）：下記参照
充電時間：約4～5時間
（別売りニッケル水素充電式電池
HHR-3AH/2B使用）
寸法（W×H×D）
本体寸法：140×27×133 mm
最大外形寸法：143×28.3×
134.5 mm（JEITA）
質　量：約347 g（乾電池含む）
約300 g（乾電池含まず）

電源「切」時消費電力
…2.3 W（ACアダプター使用時）

- CD再生及び本機CDからSDへの録音時の電池持続時間は、水平に置き連続して録音または再生した場合の時間です。使用条件によって短くなる場合があります。
- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。
- CD-RW再生時は電池持続時間が短くなります。

電池持続時間

使用電池	CD再生	SD再生	録音（本機CDより）
アルカリ乾電池（付属）	約25時間	約30時間	約4時間30分
ニッケル水素充電式電池（HHR-3AH/2B別売り）	約16時間	約18時間	約4時間

使用後は、貴重な資源を守るためにリサイクルへ！
使用済みの電池の届け先：
● お買い上げの販売店、または最寄りの松下電器の販売店・サービスセンター・販売会社へ
● もしくは、（社）電池工業会へご確認ください。
（ホームページ：http://www.baj.or.jp）

ニッケル水素電池使用

＜無料修理規定＞

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くのご相談窓口にご連絡ください。
2．ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にご相談ください。
3．ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
4．保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
（ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷（ただし、ポータブルCDプレーヤーなどの車載を目的とした機器を車両に搭載された場合は無料）
（ホ）一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
（ヘ）本書のご添付がない場合
（ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
（チ）持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5．本書は日本国内においてのみ有効です。
6．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7．お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.